

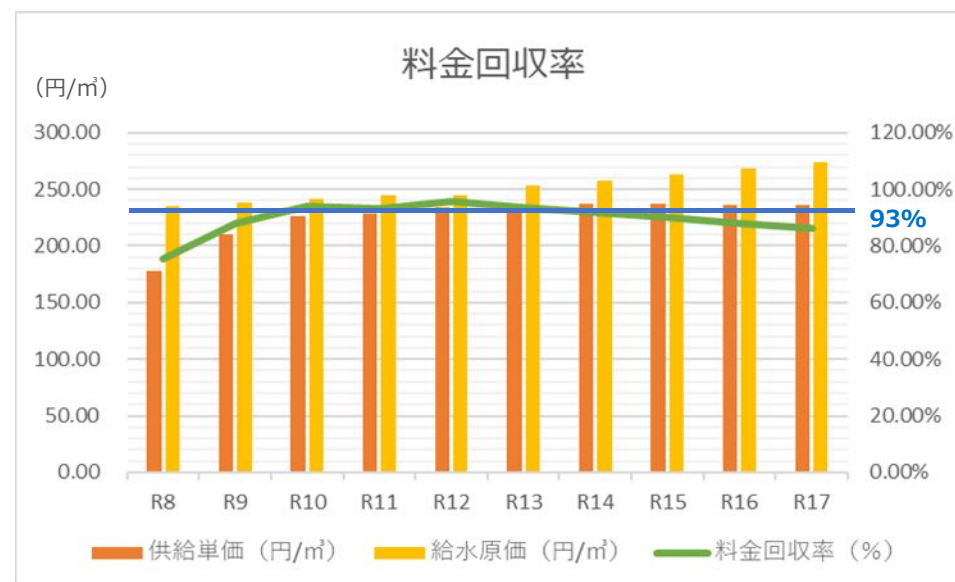
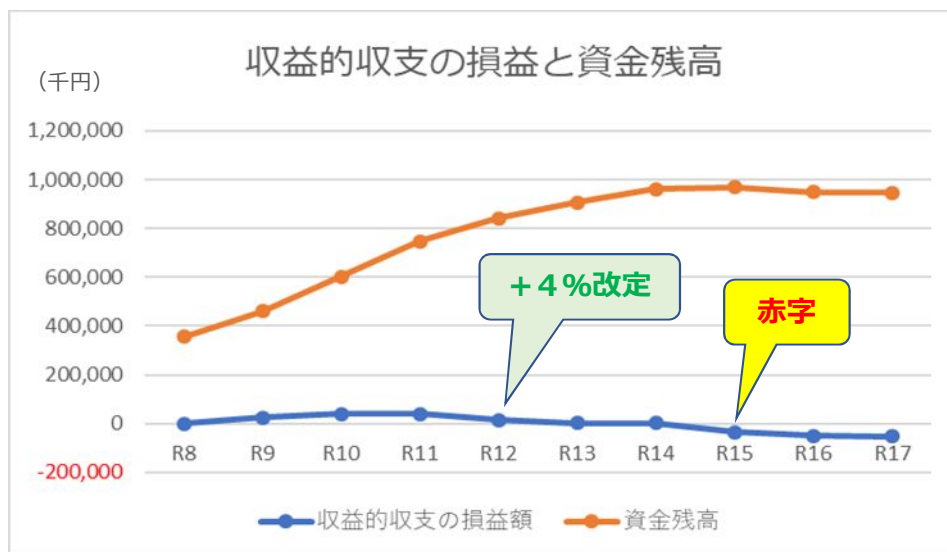
4-2-1. 料金改定における財政シミュレーション

料金改定率 **25%** にした場合、次の見直し時期の改定率 …

令和12年度 ⇒ **4%改定（見込み）※**

今回の料金改定率を**25%**とした場合のシミュレーション結果から、令和12年度に再度改定する場合、どの程度の改定率が必要かをシミュレーションしました。
令和12年度に更に**4%の改定**を行うことにより、令和14年度までは黒字経営を維持し、料金回収率も90%以上を維持できる結果となりました。

※あくまでも、今回のシミュレーション結果に基づく見込み率です。



項目	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
収益的収支の損益額 (千円)	790	25,664	39,027	38,953	13,963	1,126	1,243	▲ 34,698	▲ 50,144	▲ 51,526
資金残高 (千円)	356,284	460,615	602,699	748,507	840,866	906,607	962,290	969,901	949,765	946,403
供給単価 (円/㎡)	177.43	210.12	226.76	228.38	234.21	237.07	236.83	236.71	236.59	236.49
給水原価 (円/㎡)	235.11	238.61	241.44	245.06	245.15	252.83	257.54	263.22	268.55	274.36
料金回収率 (%)	75.47%	88.06%	93.92%	93.19%	95.54%	93.77%	91.96%	89.93%	88.10%	86.20%

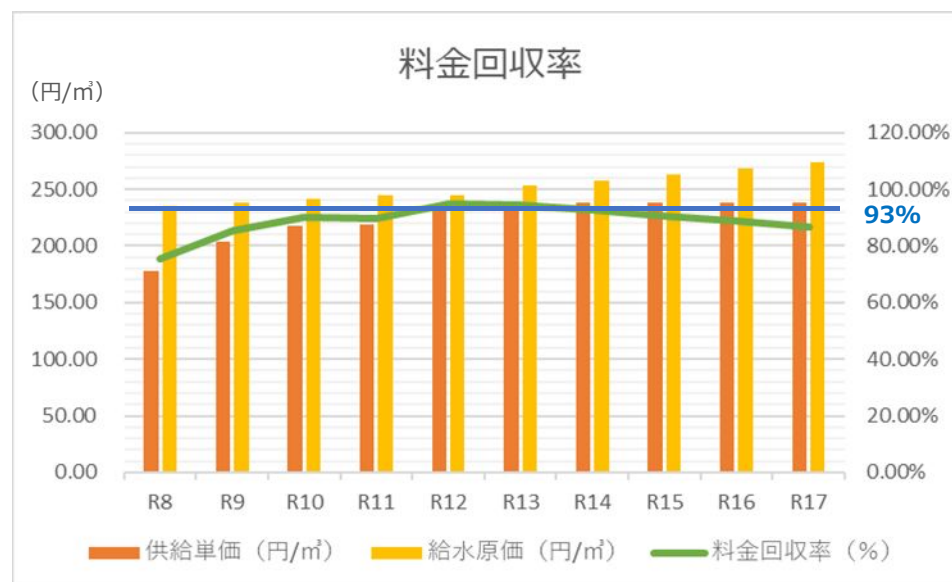
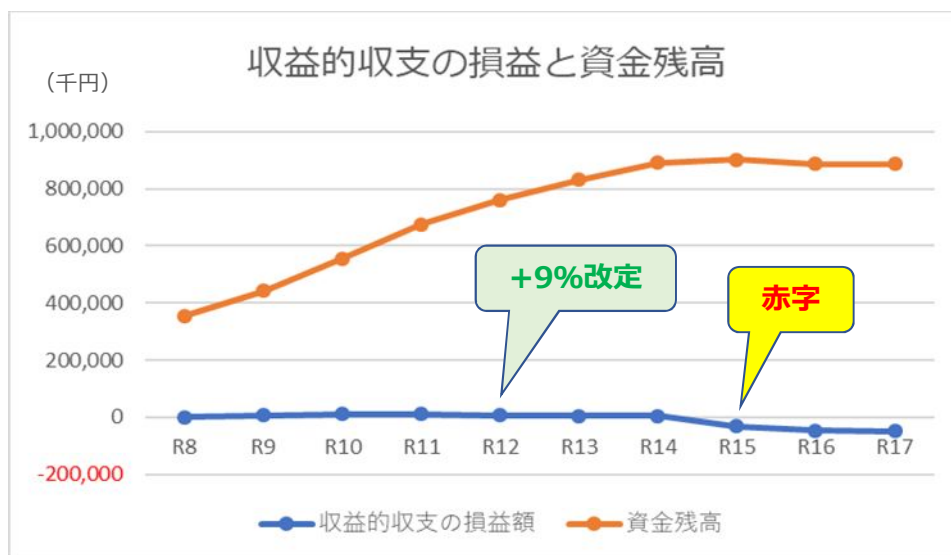
4-3-1. 料金改定における財政シミュレーション

料金改定率 **20%** にした場合、次の見直し時期の改定率 …

令和12年度 ⇒ **9%改定（見込み）※**

今回の料金改定率を**20%**とした場合のシミュレーション結果から、令和12年度に再度改定する場合、どの程度の改定率が必要かをシミュレーションしました。
令和12年度に更に**9%の改定**を行うことにより、令和14年度までは黒字経営を維持し、料金回収率も約90%以上を維持できる結果となりました。

※あくまでも、今回のシミュレーション結果に基づく見込み率です。



項目	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
収益的収支の損益額 (千円)	790	7,364	11,412	11,156	7,847	5,571	5,622	▲ 30,382	▲ 45,890	▲ 47,332
資金残高 (千円)	356,284	442,315	556,784	674,795	761,038	831,224	891,286	903,213	887,331	888,163
供給単価 (円/㎡)	177.43	204.15	217.74	219.29	232.18	238.57	238.33	238.20	238.08	237.98
給水原価 (円/㎡)	235.11	238.61	241.44	245.06	245.15	252.83	257.54	263.22	268.55	274.36
料金回収率 (%)	75.47%	85.56%	90.18%	89.49%	94.71%	94.36%	92.54%	90.49%	88.66%	86.74%

5. 料金改定案の比較

項目	現行料金	30%改定案	25%改定案	20%改定案
13mmメーター使用 20m ³ まで（基本料金） 2ヶ月ごと（税込み）※	2,706円	3,517円（+811円）	3,382円（+676円）	3,247円（+541円）
13mmメーター使用 50m ³ （一般家庭） 2ヶ月ごと（税込み）※	7,392円	9,610円（+2,218円）	9,240円（+1,848円）	8,870円（+1,478円）
収益的収支の損益	令和9年度より赤字	令和15年度より赤字	令和12年度より赤字	令和12年度より赤字
料金回収率	目標値（93%）に及ばない	令和14年度まで90%以上を維持	令和10～13年度は 90%以上を維持	令和10年度のみ90%を超える
赤字幅・経営状況	令和9年度には大きく赤字 令和15年度には経営破綻	しばらくは安定した経営	令和13年度には大きく赤字	令和12年度には大きく赤字
次の見直し時期	—	令和15年度	令和12年度 約4%	令和12年度 約9%

※料金は目安です